

平成 29 年度  
塩田ホーム事業活動報告書



社会福祉法人 大地の会

## <平成 29 年度 塩田ホーム基本方針 ～平成 29 年度事業計画より抜粋～>

～人材の育成から活用への発展へ 求められる多様なニーズに応え地域福祉の貢献を目指して～

平成 28 年度は、前年度に改正された介護保険制度のインパクトに対応しながら、塩田ホームの特色をどう伸ばしていくかという点について、更なる取組を求められた年であったと思います。平成 27 年度の介護保険法改正で行われた基本報酬の削減や初のサービス負担割合の改正、補足給付受給資格の見直し、特養における要介護3以上の入居条件など、多様化する中で限られた条件のサービス提供を余儀なくされる制度的背景を持ちながら、一方でニーズの多様性を感じ、その求めに応じる力の必要性を意識しながら、ご利用者やご家族へ“切れ目のない支援”を継続していくことは、平成 29 年度も同様の性質を持つものと思われま

す。そうした中で、塩田ホームの取組は、こうした制度的改正の予測も立てながら、前段の資料でお示した通り平成 26 年度より中、長期的事業目標 5 か年計画を持ち、いよいよ終盤を迎え、さらに今後の 5 か年、10 か年を見据えた事業計画の策定へ進んでいくものと思われま

### 1、利用者視点でのサービスの質の向上への取組について

<平成 29 年度の取り組みテーマとして>

- ・効率の良い委員会組織運営への発展と委員会活動の充実
- ・専門的ケア(リハビリテーション・認知症ケア・接遇ケア等)の向上に向けた活動
- ・多職種協働をテーマとした記録システムの効果的な運用の継続
- ・特養・ショートステイにおけるユニットケア・グループケアの充実
- ・訪問介護事業における特定事業所加算取得に伴う事業所体制の強化

### 2、地域ニーズに対応できるサービスと新たなサービスの創設

<平成 29 年度の取り組みテーマとして>

- ・訪問介護事業所における障害サービス(特定相談支援・障害居宅介護等)の展開
- ・通所介護事業所における日曜日営業の展開
- ・訪問介護事業所における基準緩和訪問型サービスの展開
- ・通所介護事業所における基準緩和通所型サービスの検討
- ・医療依存度の高いケースへの対応の充実化

### 3、安定した経営、運営基盤の確立

<平成 29 年度の取り組みテーマとして>

- ・部署毎における事業経営状況の把握と税理士活用
- ・各事業のサービス稼働率の見える化
- ・ランニングコスト(水道、ガス)に対するコスト軽減対策
- ・ランニングコスト(電気、ガス、水道等)のコスト削減意識強化への取組
- ・設備等への適切なメンテナンス対応と修繕対応の調整

#### 4、職員の働く環境整備、人材育成、計画的な人材採用

＜平成 29 年度の取り組みテーマとして＞

- ・職員への外部研修参加のモチベーション強化
- ・内部研修計画の充実 無資格者等への資格取得支援の強化
- ・施設内事例研究発表会への取組
- ・「健康で働きやすい職場」づくりの提案・実戦へむけた職員主体の取組
- ・介護職員処遇改善加算の算定に伴う人事考課制度の活用

#### 5、社会福祉法人としての使命の追及

＜平成 29 年度の取り組みテーマとして＞

- ・広域災害対策(BCP)に対する取組と防災連携の強化
- ・CSW(コミュニティソーシャルワーカー)の増員とかながわライフサポート事業の推進
- ・訪問介護事業所における法人独自の自費設定の検討継続
- ・H31.3 大和市特養開設に向けて

中長期的な計画を持ち、その計画を実行するためには様々な条件をクリアしていく必要があります。サービス提供の在り方、職種間、事業所間、行政、地域との連携、そして福祉人材の確保、定着等があげられ、これらの状況を的確に捉えながらどう塩田ホームとして成長していけるのかが大きな目標になります。塩田ホームでは、毎年様々な取り組みを継続的に続けてきた結果、人材の定着については、一定の成果もみられるようになりました。今後は、この大切な人材をどう生かし、どのような活躍の場を作っていけるかが、これからの塩田ホームを築き上げていくための重要な基礎になることを改めて心していきたいと考えています。

そして、近年の塩田ホームでは「初めて」の取組も多く生まれました。文化祭の企画、施設内事例研究発表会、就職相談会への積極的な参加と人材確保対策、かながわ高齢者福祉研究大会へのエントリー、職員福祉の向上のためのスポーツ大会も、職員主体の取組として生まれています。

今後もこうした新しい活動を評価する取組も機能させ、職員ひとりひとりが、その個性を磨き、専門職として向上していけるよう“職員の自主性”に注目していくことのできる職場を目指していきます。

サービスの質の向上を支えるのは、職員一人一人のご利用者様への想いだと考えます。新しく大きな事業(大和市特養開設)を控える塩田ホームは、改めて職員が一丸となって取り組んでいけるように、今後 10 年の未来を見据えた、新たな理念、新たな運営方針、職員行動指針を掲げ、職員一人一人がご利用者の生活の豊かさを目指し、塩田ホームのご利用者を家族のように大切にする想いを原動力にして、職員が一丸となって取り組んでいきます。

塩田ホーム施設長

石若 勇

## ＜平成 29 年度の主な取り組みの成果まとめ＞

### 1、利用者視点でのサービスの質の向上への取組について

＜平成 29 年度の取り組みテーマとして＞

- ・効率の良い委員会組織運営への発展と委員会活動の充実
- ・専門的ケア(リハビリテーション・認知症ケア・接遇ケア等)の向上に向けた活動
- ・多職種協働をテーマとした記録システムの効果的な運用の継続
- ・特養・ショートステイにおけるユニットケア・グループケアの充実
- ・訪問介護事業における特定事業所加算取得に伴う事業所体制の強化

これまでの中長期基本目標に対する取り組みにおいても、委員会活動の発足から継続的な活動について、毎年テーマを掲げて取り組んでまいりました。特に平成29年度は、制度的時代的な背景もあり特別養護老人ホームに求められる活動が多様化する中、どのようにして複雑な委員会組織の活動を効率よく行っていくかというテーマを持ちながら、一つ一つの活動の成果を上げていけるよう取り組んでいます。

そうした中で多職種が協働してチームケアの精度を向上していくためのツールとして、介護業務ソフトほのぼのの活用や、部署や職種の垣根を超えた各種(リハビリテーション、認知症ケア、接遇ケア等)の向上に向けた研修等を積極的に行っています。

また、居宅介護支援事業所に引き続き、訪問介護事業所においても、職員体制が充実した成果の一つとして、特定事業所加算算定を実施する状況となり、こうした体制を維持継続し、在宅サービスにおいても、そのサービスの質の向上につながるよう取り組むことができました。

施設サービスの質の向上についても、平成 29 年の大きな取り組みとして「本館従来型特養の居室内プライバシー保護のための建具設置」事業に基づき、本館利用者の室内環境の向上を図ることができました。入居者の環境整備が、生活の質の向上につながった取り組みだったと思います。今後もこうした環境の向上に合わせて生活の質の向上を図っていくことができるよう取り組んでいきます。

### 2、地域ニーズに対応できるサービスと新たなサービスの創設

＜平成 29 年度の取り組みテーマとして＞

- ・訪問介護事業所における障害サービス(特定相談支援・障害居宅介護等)の展開
- ・通所介護事業所における日曜日営業の展開
- ・訪問介護事業所における基準緩和訪問型サービスの展開
- ・通所介護事業所における基準緩和通所型サービスの検討
- ・医療依存度の高いケースへの対応の充実化

訪問介護は、事業計画に基づき、介護保険サービスによる支援と障害福祉サービスによる支援を着々と展開しており、特定事業所加算の取得と体制を継続することもできているため、更なる人員増員への取り組みにつながった年となりました。特定相談支援事業についても、今後徐々に担当ケースを増やし、地域の障害者サービスを必要としている方々のニーズをとらえながら、さらに活動を展開していければと思います。

また、本年度より通所介護事業は日曜日営業を開始し、地域のニーズも多く多くのご利用者にサービスを利用していただく運びとなりました。訪問介護、通所介護ともに地域に埋もれた課題を拾い上げる力を今後も身につけながら、事業展開していきたいと思っております。

### 3、安定した経営、運営基盤の確立

＜平成 29 年度の取り組みテーマとして＞

- ・部署毎における事業経営状況の把握と税理士活用
- ・各事業のサービス稼働率の見える化
- ・ランニングコスト(水道、ガス)に対するコスト軽減対策
- ・ランニングコスト(電気、ガス、水道等)のコスト削減意識強化への取組
- ・設備等への適切なメンテナンス対応と修繕対応の調整

平成 29 年度は、「CO2 削減ポテンシャル診断事業」への参加をするとともに、塩田ホーム内のランニングコストについて、CO2 の削減箇所(省エネ箇所)の確認を行い、事業規模に対して、過度なエネルギー使用状況ではないことがわかり、これまでの取り組みで導入してきた LED や節電活動等が一定の成果を上げていることを確認することができました。

また、本年度より毎月の運営会議の中で各事業部門における稼働状況を確認、報告することとし、日常的に稼働状況の背景を部署間で理解を深めることができるように取り組んでいます。こうした取り組みは、相談業務担当者、介護業務担当者それぞれの活動を共有することで、お互いの力を発揮することができると考え、そのための一つの協議の場となっているため、今後も継続して行うこととしています。そして、さらに次年度の取り組みとして、事故状況のデータ統計把握、苦情相談対応状況のデータ統計把握作業を運営会議の中に取り入れていき、塩田ホームにとって必要な議論を過不足なく行えるように取り組んでいきたいと思っております。

### 4、職員の働く環境整備、人材育成、計画的な人材採用

＜平成 29 年度の取り組みテーマとして＞

- ・職員への外部研修参加のモチベーション強化
- ・内部研修計画の充実 無資格者等への資格取得支援の強化
- ・施設内事例研究発表会への取組
- ・「健康で働きやすい職場」づくりの提案・実戦へむけた職員主体の取組
- ・介護職員処遇改善加算の算定に伴う人事考課制度の活用

平成 29 年度より新たに刷新した塩田ホームキャリアパスシステムの実践運用を始めており、このツールを通じて職員教育から人事管理に至るまでのシステム構築の軸として活用していくことを目標に取り組んでいます。こうしたシステム化した取り組みの中で、職員個々の目標設定やその目標達成のための具体的アクションについて、客観的な視点を取り入れながら、内部外部研修の充実や専門領域に向けた研究活動の推進などを行っていくことを、次年度も引き続き目指していきたいと思えます。

## 5、社会福祉法人としての使命の追及

＜平成 29 年度の取り組みテーマとして＞

- ・広域災害対策(BCP)に対する取組と防災連携の強化
- ・CSW(コミュニティソーシャルワーカー)の増員とかながわライフサポート事業の推進
- ・訪問介護事業所における法人独自の自費設定の検討継続
- ・H31.3 大和市特養開設に向けて

行政の助言等に基づきながら、今年度の防災体制構築の取り組みとして、広域災害(地震)に対する避難訓練計画・マニュアルだけではなく、想定災害については①土砂災害②洪水・内水を追加したマニュアルの作成に力を入れてきました。次年度は、作成された新たなマニュアルに基づき、想定災害に応じた訓練を実施していきたいと思えます。

CSW(神奈川県社会福祉協議会委託事業:コミュニティソーシャルワーカー)の要請については、新たに 1 名追加しており、唐突な相談案件に対応できるように体制準備を継続しています。

訪問介護事業については、制度的サービス(フォーマルサービス)ではすくいきれない細かなニーズについて、継続して自費サービスの創設を検討していますが、現時点では、更なる制度的サービスの事業拡張(障害福祉サービス行動援護等)のための指定申請手続等を検討しており、訪問介護事業の基本的な事業所体制を安定的に構築していくことが重要な課題となります。

平成 31 年 3 月には、大和市南林間特養の開設を控えており、平成 30 年度はその準備のために人材の確保や特養入所支援がより密度の濃いものになっていきます。法人運営の新たな節目の年に向けて、法人の理念に基づき、職員一丸となって取り組んでいく所存です

## 〈平成 29 年度 塩田ホーム 各委員会活動報告〉

### 【看取り介護向上委員会】

開催実績	H29.4.18(火), H29.7.18(火), H29.9.12(火), H29.10.17(火), H29.12.19(火), H30.3.20(火) 研修 H29.4.4(火)・4.16(日)・4.27(木), H29.9.28(木)・9.29(金), H30.3.29(木)
今年度委員会での協議・活動内容	<p>看取りの指針見直し 委員会メンバー役割分担確認</p> <p>研修 4月 酸素ボンベの使い方の勉強会(全員対象で) 9月 緊急時の対応訓練 3月 死生観について考える(グループワーク)</p> <p>看取りケアの実施と評価</p> <p>4月 本館 1名 新館 1名 最後まで好きなものを摂取できていた。 看取りを機に家族関係を改善できたケースあり。</p> <p>5月 本館 3名 新館 4名 急変リスクを承知しながらも経過が早く受け入れ切れないケース1名あり。他は看取り時に家族と過ごす時間がもて、家族の受け入れも良好であった。</p> <p>6月 本館 1名 新館 0名 本人の希望で、自宅への外出を実施したケース1名 囑託医の変更があり、看取り手順の見直しと変更実施</p> <p>7月 本館 3名 新館 1名 長い経過の中で、みんなで看取る事の出来たケースあり</p> <p>8月 本館 4名 新館 0名 看取りとなり、細かいケアも提供できた。 看取り承知でショートステイより本入所へ切り替え 家族とともに看取れたケース1名</p> <p>9月 本館 0名 新館 1名 家族の付き添いによりお別れができた</p> <p>10月 本館 1名 新館 2名 100歳を超える超高齢者で、家族共にケア提供できた。</p> <p>11月 本館 1名 新館 0名 末期癌により、経過が早く家族と過ごす時間が短かった。</p> <p>12月 本館 0名 新館 0名</p> <p>1月 本館 0名 新館 2名 本人の希望に沿って対応ができていた。</p> <p>2月 本館 2名 新館 1名 食事摂取が進まず、好物や持ち込みで対応した。</p> <p>3月 本館 1名 新館 1名 入院後の認知症進行に対応、また、本人の尊厳について家族と確認をとりながら対応した。</p>
次年度に向けて	委員会での看取りケアの評価・改善の継続 外部研修参加者と内部研修の実施

【防災対策委員会】

開催実績	H29.5.8(月)H29.6.1(木)H29.7.12(水)H29.8.8(火)H29.9.22(金) H29.10.17(火)H29.11.17(金)H29.12.8(金)H30.1.11(木)H30.2.7(水) H30.3.7(水)
今年度委員会での協議・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会計画書の確認</li> <li>・今年度火元責任者の通達</li> <li>・不足非常物品の点検、補充</li> <li>・非常物品の保管場所についての協議</li> <li>・離接予防対策についての協議。可能性のある個所の点検</li> <li>・デイ避難誘導訓練</li> <li>・夜間想定避難誘導訓練</li> <li>・通報訓練</li> <li>・全館合同避難誘導訓練</li> <li>・出勤者、ご利用者様の人数把握について</li> <li>・被災時予備電源の使用方法についての研修</li> </ul>
次年度に向けて	<p>前期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度計画の軌道修正を行うとともに、一つ一つの活動の精度を上げていく。</li> <li>・非常物品の保管場所など、会議で協議されている内容を進めていく。</li> <li>・防災、緊急時に知っておくべき情報を全体へ周知し、各部署の防災に対する意識を高めていく。</li> </ul> <p>&lt;具体的な取り組みとして&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 福祉避難所準備マニュアルの作成</li> <li>→ BCP の作成</li> </ul> <p>後期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉避難所準備マニュアル作成と、BCP の作成について協議する事が出来た。来年度も引き続き協議を進め、完成を目標とする。</li> </ul>



## 平成29年度 塩田ホーム専門指導職 事業報告

### 防災・労働衛生担当リーダーの活動内容について

氏名 小澤 伸吾

#### ○ 防災

平成29年度は緊急連絡網の作成、関係機関緊急連絡先の一覧、利用者台帳、利用者緊急連絡先、備蓄管理表、対応別避難誘導方法など、行政の通知指導に沿って準備だけはできました。BCP、浸水時、土砂災害時の計画を活かすためには周辺の確認書類を定期的にメンテナンスする必要があります。計画や周辺の確認書類があるだけで運用するまでには至っていないのが現状です。

自分たちだけで考えることが多く、来期は行政から確認できるハザードマップを用いて消防署に確認を取りながら進めるなど有識者の助言や情報を活かしていきたいと考えます。

来期はハザードマップや消防署の方の情報を得て浸水に対しての訓練や土砂災害に対しての訓練を実施していきます。

#### ○ 労働衛生

勤怠管理を主たる業務として長年従事していた職員が産休で不在となり、その職員が担っていた業務をカバーすることが急務とされた年でした。

肘の怪我で労働災害の認定を受けた職員がおりましたが、配置と業務内容を工夫することで治癒することができました。

社会保険労務士の古瀬先生に指導助言をいただき健全な職場環境を職員全体で創りあげていくことを仕掛けていきたいです。

労働基準監督署の調査を受けましたが大きな指摘事項はありませんでしたが助言を受けた内容に対しては改善を図っていききたいと思います。

【褥瘡対策委員会】

開催実績	H29.4.4(火)H29.7.4(火)H29.10.4(火)H29.12.5(火)H30.3.5(火) 勉強会 H29.10.27(金)
今年度委員会での協議・活動内容	褥瘡マニュアルと指針の見直し。 委員会メンバーの役割分担決め 褥瘡高リスク者の確認と今後の対策 勉強会、研修について検討 体交マットレスの試し使用・評価 オムツの試供・評価
次年度に向けて	勉強会、研修 褥瘡用福祉用具の有効活用継続 看取り対象者のスキンケアに力を入れていく

【福祉用具管理運用委員会】

開催実績	H29.4.18(火) H29.5.16(火) H29.6.20(火) H29.7.18(火) H29.8.15(火) H29.9.12(火) H29.10.17(火)H29.10.30(月)(内部研修) H29.11.21(火) H29.12.19(火) H30.1.16(火) H30.2.20(火) H30.3.20(火)
今年度委員会での協議・活動内容	◎車椅子使用者の適正化、福祉用具の整備 ・車椅子一斉修理・チェアセンサー修理 ・離床センサー購入(3台) ・新館特浴室ストレッチャー修理・新館中間浴修理 ・フルリクライニング車椅子購入(1台) ・センサーマット使用者評価(ベットセンサー移行も含め検討実施) ・台帳の廃止・新規車椅子へのラベリング・車椅子清掃 ・新館ストレッチャー購入 ・ワイヤレスNCマット4台、ワイレス離床センサー3台購入 ・チェアセンサー4台購入 ・ドアセンサー1台購入 ・尿器2個購入 ・空気入れ4台購入 ・車椅子一斉修理13台 ・東京ビックサイトで行われた最新の福祉用具見本市 CARETEX2018に参加
次年度に向けて	○福祉用具使用者に対し、定期的に評価を行い、適正化を図る ○車椅子の修理台帳への記入の仕方の周知の徹底 ○車椅子の整備(各ユニットで定期的に清掃、空気入れの時間を確保する) ○新規の福祉用具の活用 ○保管場所の確保 ○福祉用具の総数の把握と定期的な見直し

【喀痰吸引取扱対策委員会】

開催実績	H29.4.4(火)H29.7.4(火)H29.10.4(火)H29.12.5(火), H30.3.6(火) 勉強会 H29.4.4・16・26・H29.5.16・17 H29.9.28・29
今年度委員会での協議・活動内容	胃瘻・吸引のマニュアルと指針の見直し 変更なし 委員会メンバーの役割分担決め 胃瘻・吸引研修修了者の確認・申請 2号・4号研修修了者の実務研修 胃瘻・吸引対象者の計画書・指示書・同意書の作成・管理 ヒヤリ・ハット報告、アクシデント報告案件の分析・対応策検討・評価 0件
次年度に向けて	2号研修修了者・実務研修修了者の実施研修受け入れ継続 胃瘻・吸引技術、マニュアルの啓蒙 ヒヤリ・ハット報告、アクシデント報告の減少への取り組み 胃瘻・吸引対象者の計画書・指示書・同意書の作成・管理継続

【施設行事委員会】

開催実績	H29.5.22(金), H29.6.26(金), H29.7.24(金), H29.8.28(金)H29.9.25(金) H29.11.17(金), H29.12.15(金)H30.1.19(金)H30.2.16(金)H30.3.16(金)
今年度委員会での協議・活動内容	・年間行事、納涼祭に向けての打ち合わせ ・納涼祭準備、役割分担 ・納涼祭最終打ち合わせ、進捗状況、準備 ・納涼祭反省 ・文化祭準備、新たな試み ・文化祭の反省、新年会の企画、準備 ・家族交流会の準備
次年度に向けて	施設行事 ・新年度の目標・展望 ・納涼祭への取り組み・準備 ・納涼祭の実施 ・敬老会(海鮮さんま祭り)への取り組み・準備 ・敬老会(海鮮さんま祭り)の実施 地域行事 ・地域懇談会への取り組み・準備 ・地域懇談会の実施 ・白寿会カラオケへの取り組み・準備 ・白寿会実施 ・塩田夏祭り取り組み・準備 ・塩田夏祭りの実施 ・田名塩田文化祭への取り組み・準備

【感染対策委員会】

開催実績	H29.4.4(火), H29.7.4(火), H29.10.4(火), H29.12.5(火), H30.3.5(火) 臨時 H30.2.16(金), H30.2.22(木), H30.3.2(金), H30.3.9(金), H30.3.13(火) 勉強会 H29.7.26(水)・H29.7.27(木)H29.11.15(水)H29.11.16(木)
今年度委員会での協議・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食中毒対策研修 ・感染症予防研修</li> <li>・感染症発生報告・感染症対応者リスト追加 ・結核検診 利用者・職員</li> <li>・インフルエンザワクチン接種(職員・利用者)・肺炎球菌ワクチン接種(希望者)</li> <li>・キエルキン使用・管理</li> <li>・指針見直し・マニュアル見直し</li> </ul>
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インフルエンザワクチン接種 ・肺炎球菌ワクチン</li> <li>・感染・食中毒防止対策勉強会</li> <li>・キエルキン使用・管理検討</li> <li>・感染症発生管理強化・結核検診継続</li> </ul>

【労働衛生委員会】

開催実績	H29.5.25(木)、H29.6.26(木)、H29.7.27(木)、H29.8.24(木)、H29.9.28(木) H29.10.26(木)、H29.11.22(水)H29.12.21(水)H30.1.25(水) H30.3.22(木)
今年度委員会での協議・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H29 年度 労働衛生委員会 規程の確認</li> <li>・H29 年度 スケジュール確認</li> <li>・労働災害防止の注意喚起について</li> <li>・職員駐車場整備</li> <li>・職員ユニフォームについて</li> <li>・産業医面接指導について</li> <li>・ストレスチェック結果について</li> <li>・労基署調査の結果に基づく改善。</li> <li>・時間外労働の状況確認</li> <li>・社会保険労務士との契約について</li> <li>・自転車損害賠償保険等の加入の条例につて</li> <li>・委員会規程の見直し</li> </ul>
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員を対象に身上確認を行い、適正な労務管理、勤怠管理を図ります。</li> <li>・社会保険労務士による内部研修を実施してハラスメントのない職場を目指します。</li> <li>・自転車通勤の職員が自転車損害賠償保険等に加入しているかを確認します。</li> </ul>

【身体拘束廃止及び権利擁護委員会】

開催実績	H29.4.12 H29.5.10 H29.6.14 H29.7.12 H29.8.9H29.9.13 H29.10.11 H29.11.15 H29.12.13 H30.1.10 H30.2.14 H30.3.14
今年度委員会での協議・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体拘束0件</li> <li>・夫婦でご利用される場合の職員の介入の仕方について</li> <li>・スピーチロック、職員の声掛けについての話し合い</li> <li>・身体拘束に関する用語付きカレンダーの配布</li> <li>・自己点検票 身体拘束、虐待防止の内部研修</li> <li>・虐待防止マニュアルを作成</li> </ul>
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き各部署での問題についての報告、検討</li> <li>・内部研修(自己点検票の活用 → 職員アンケートの実施)</li> <li>・定期的な身体拘束の研修(6月9月3月各部署にて)</li> </ul>

【事故対策委員会】

開催実績	H29.4.18(火) H29.5.18(火) H29.6.20(火) H29.7.18(火) H29.8.15(火) H29.9.12(火) H29.10.17(火) H29.11.21(火)H29.12.19(火) H30.1.16(火) H30.2.20(火) H30.3.20(火)
今年度委員会での協議・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月各事故報告書について他職種で話し合い検討をする。 また、前回の対策で再検討の必要かの有無を確認する。</li> <li>・事故内容や対策を各職員に周知させる。</li> <li>・H29.6.20(火)・22(木) 施設内研修(「離設」介護サービスとリスクマネジメント)実施。</li> <li>・H29.9.28(木)・29(金) 施設内研修(誤嚥・窒息のリスクと予防とシュミレーション)実施</li> <li>・H29.11. 21(火) 福祉用具委員会と共同で福祉用具メンテナンス実施。</li> <li>・H29.12.19(火)PHS 水没、は損について対策を検討。</li> <li>・H30.1.16(火)離設防止のため、施設内を見回り、対策を検討。</li> </ul>
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修やシュミレーションを繰り返し、リスクと予防を全職員が周知する。</li> <li>・自立の方のリスクを全職員が周知する。</li> <li>・ヒヤリハットを多く出し事故防止に努める。</li> <li>・事故内容や対策を全員が周知出来るよう取り組む。</li> </ul> <p>&lt;具体的な取り組みとして&gt;</p> <p>→ 一般的訴訟問題についての共有 → 具体的目標の設定について</p>

【入退所検討委員会】

開催実績	<p>&lt;本館&gt;H29.5.23(火) H29.6.6(火)H29.6.9(金) H29.6.26(月)H29.8.2(水)  H29.8.30(水)H29.8.31(木)H29.9.8(金)H29.10.4(水)H29.10.6(金)  H29.11.6(月)H29.12.4(月)H29.12.19(火)H30.2.2(金)H30.2.5(月)  H30.2.9(金)H30.2.19(月)</p> <p>&lt;新館&gt;H29.7.10(月) H29.7.13(木)H29.8.2(水)H29.8.30(水)  H29.9.29(金)H29.10.4(水)H29.10.6(金)H29.11.1(水)H29.11.6(月)H29.12.4(月)H  30.1.12(金)H30.1.25(木)H30.2.2(金)H30.2.19(月)  H30.3.12(月)H30.3.19(月)H30.3.27(月)</p>
今年度委員会での協議・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・稼働率及び待機者状況の確認</li> <li>・事前面談実施後の入所判定会議運営及び他職種間協議</li> <li>・新規入所者の利用状況確認</li> <li>・退所者カンファレンス</li> </ul>
次年度に向けて	<p>&lt;具体的な取り組みについて&gt;</p> <p>指針の確認をして、適正な待機者管理を継続していきます。退所時のカンファレンスの内容を充実させ次のケアの質の向上を図ります。</p>

【個人情報保護推進委員会】

開催実績	H29.6.15(木) H29.9.14(木) H29.11.16(木) H30.3.29(木)
今年度委員会での協議・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書類廃棄(溶解)</li> <li>・書庫の鍵の確認と管理</li> <li>・動画と写真の取り扱いについての検討</li> <li>・議事録の取り扱いについての検討</li> <li>・法令確認とマニュアルの確認</li> <li>・施設内研修会(H30.3.29)の実施</li> </ul>
次年度に向けて	<p>社会福祉法人として、個人情報保護法に対して、どのように取り組んでいくのかを、改めて精査して、書類やデータ管理の整備を行っていきたいと思います。</p> <p>また、研修会などにも参加して、知識を深め、マニュアル作りも進めていき、上手に運用していきたいと思います。</p>

【広報委員会】

開催実績	H29.4.17(月) H29.5.22(月) H29.6.26(月) H29.7.24(月) H29.8.28(月) H29.9.22(金) H29.10.20(金) H29.11.17(金) H29.12.15(金)H30.1.19(金) H30.2.16(金) H30.3.16(金)
今年度委員会での協議・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「塩田ホームだより」の編集、発行。毎月第3金曜会議開催。</li> <li>・在宅・特養分けての発行とする。</li> <li>・毎号の各フロアの写真振り分けや、ページ内容見直し、修正、印刷。</li> </ul> <p>4/5=6月号、6/7=8月号、8/9=10月号、10/11=12月号、12/1=2月号、2/3=4月号 計6号発行</p>
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期と同じく広報誌の編集(再度編集見直し行う・発行。)</li> </ul> <p>(年度6号発行予定:2か月毎)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設(活動等)写真の保管。</li> <li>・合同の行事でのビデオ撮影</li> </ul>

## ＜平成 29 年度 塩田ホーム会議運営について＞

### 【職員会議：運営会議】

開催実績	H29.4.19 H29.5.26 H29.6.15 H29.7.18 H29.8.14 H29.9.14 H29.10.24 H29.11.16 H29.12.13 H30.1.18 H30.2.26 H30.3.29
協議・活動 内容	<p style="text-align: center;">＜運営会議(主任会議)の主な議題＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月、翌月のスケジュール確認</li> <li>・実習生の受け入れについて</li> <li>・内部研修/外部研修について</li> <li>・各サービスの稼働率について</li> <li>・苦情相談事例の検討</li> <li>・事業所内研究発表について</li> <li>・訪問介護 茶話会開催について</li> <li>・防災訓練について</li> <li>・労務管理全般について</li> <li>・地域交流について(カラオケ大会、納涼祭、もちつき)</li> <li>・相模原市入所待機者の状況について</li> <li>・新規事業について</li> <li>・人事考課、勤怠管理について</li> <li>・新介護ソフトの取り扱いについて</li> <li>・かながわ高齢者福祉研究大会参加について</li> <li>・防犯対策について</li> <li>・第三者評価、情報公表制度について</li> <li>・身上確認について</li> <li>・他施設交流報告</li> <li>・設備更新について</li> <li>・各種加算について</li> <li>・相模原市特養、ショート経営実態調査結果について</li> <li>・屋根貸太陽光発電事業、CO2 削減ポテンシャル診断について</li> <li>・家族交流会について</li> <li>・地域交流、相模原市ネットワーク事業登録について</li> <li>・廃棄物処理について</li> <li>・障害者の雇用について</li> </ul>
次年度に 向けて	<p>平成29年度は、サービスの稼働状況を毎月会議で重点的に確認することに力を入れた会議運営となった。様々なサービスを提供するようになり、稼働状況を部門間で理解を深めながら、ホーム全体の共通課題がないかどうかという点や部門同士の相互作用強化のための取り組みを継続して協議できたことは、平成30年度の会議運営の大きな基礎となった。こうした取り組みを今後も継続していきたいと思っております。</p>



【居宅介護事業所】

開催実績	毎週水曜日 17:00 より定期開催。
今年度の協議・活動内容	ケアマネ間での情報共有(介護保険制度、事業所等について) オンコール対応について(時間外の連絡内容について) 各ケアマネの担当ケースについて(事例検討、支援困難事例等 研修計画について
次年度に向けて	地域貢献や新規利用者受け入れ拡大にむけての取り組み 支援困難事例の対応についての情報共有 各高齢者支援センターとの連携強化。 研修情報の共有。

【訪問介護事業所】

開催実績	月 1 回 15:15 よりヘルパー会議開催。 管理者・サービス提供責任者とのミーティング(不定期)
今年度の協議・活動内容	ヘルパー間の情報共有(利用状況、利用者評価) ヘルパー支援時の駐車について 非常勤ヘルパーの指導その他人材確保にについて 事業所加算について 特定計画相談支援事業について
次年度に向けて	事業所加算実施に向けての取り組み 特定計画相談支援に向けての取り組み 非常勤ヘルパーの介護保険・総合事業・自立支援事業(障害サービス)理解の強化

【医務】

開催実績	H29.4.20(木)H29.5.30(火)H29.6.20(火)H29.7.21(金)H29.8.15(火) H29.9.15(金)H29.10.31(火)H29.12.15(金)H30.1.26(金)H30.2.28(水) H30.3.23(金)
今年度の協議・活動内容	運営会議内容報告 業務見直し(ほのぼのソフト導入、嘱託医変更に伴う業務全般変更調整) 担当業務・他部署との調整、確認 誤薬防止手順見直し 次年度の目標設定
次年度に向けて	業務の分担とスリム化を図る 他職種との連携強化 医務室内のコミュニケーションの強化 医務室内マニュアルの見直し

【相談援助部門】

開催実績	H29.6.13(火):生活相談員・施設ケアマネ…4名で開催 H23.9.29(金):生活相談員・施設ケアマネ・管理栄養士・部門職員…6名で開催
今年度の協議・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当変更に伴う業務確認(生活相談員・施設ケアマネ)</li> <li>・業務分担確認(受診・送迎・買物・各種入力作業等)</li> <li>・稼働率確認(特養:入退所及び入退院/SS:入退所)</li> <li>・上半期の業務確認・反省会</li> <li>・次年度に向けたスケジュール確認(※管理栄養士含む)</li> <li>・その他伝達事項</li> </ul>
来期に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部門職員の業務平均化</li> <li>・業務(内容/時間外勤務等)の均等化・協働を意識する</li> <li>・隔月で勉強会を行い、ビジネスマナーを身に付けます。</li> <li>・隔月で部署ミーティングを行い、運営会議や各委員会の内容を伝達し、実践に繋げていきます。</li> </ul>

【通所介護】

開催実績	月1回デイ会議開催 H29.4/7(金)5/10(水)6/10(土)7/11(火)8/16(水)9/20(金)  毎月1回の所内研修実施
今年度の協議・活動内容	<p>日曜提供(営業)について</p> <p>定員の増員について</p> <p>遠距離の利用者様の受け入れについて</p> <p>ほのぼのタブレット使用について</p> <p>接遇についてのご利用者、御家族様対象のアンケート実施</p> <p>12月施設内研究発表に向けて</p> <p>総合事業への移行、受け入れについて(基準緩和含む)</p>
次年度に向けて	<p>今年度始めに掲げた目標、達成にむけて引き続き取り組みを行う。</p> <p>事業所の提供日の増回という大きな変化に職員が混乱することなくご利用者様、御家族様にご迷惑をかけずに、安定したサービスの提供が行えるよう体制をつくる。</p>

【従来型特養～本館～】

開催実績	H29.4.9 H29.4.16 H29.7.12 H29.7.18 H29.7.29 H29.10.15 H29.10.24 H29.1.31(各階、グループ) H29.5.29 H29.8.29 H29.10.5 H29.12.19 H30.3.26(全体) H29.5.29 H29.9.13 H29.11.27 H30.2.27(主任・副主任)
今年度の協議・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各グループの今期の目標に向けて</li> <li>・接遇向上計画、パーテーション工事について</li> <li>・ほのぼの導入に向けての研修</li> <li>・認知症の理解(全体)</li> <li>・事故対策の振り返り、各グループの現状の問題について(グループ)</li> <li>・グループリーダーとしての振る舞い、各グループの問題(主任、副主任)</li> </ul>
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故、誤薬に対する危機管理の周知</li> <li>・各グループの今期の目標に向けて活動</li> <li>・接遇向上</li> <li>・毎月の会議実施(個別ケアに向け統一を図る)</li> <li>・全体業務見直し</li> </ul>

【短期入所】

開催実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体会議 4月26日、7月31日、9月8日、10月31日、2月18日、3月28日</li> <li>・リーダー会議 4月17日</li> </ul> <p>&lt;モクレンユニット&gt;</p> <p>4月26日、5月17日、6月22日、7月31日、9月8日、10月31日、11月15日、12月13日、2月18日、3月28日</p> <p>&lt;モモユニット&gt;</p> <p>4月26日、5月18日、6月26日、7月31日、9月8日、10月31日、11月13日、12月19日、2月18日、3月28日</p>
今年度の協議・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・29年度忘れ物、事故の検討、振り返り</li> <li>・各ユニット会議(今期の目標、課題等)</li> <li>・研究発表(内部研修10月)</li> <li>・ほのぼの導入に向けて研修</li> <li>・活動行事(10月外出レク、12月クリスマス会、3月出前レク等)</li> </ul>
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度各ユニットでかかげた目標に向け、達成するための取り組みをしていく。</li> <li>・30年度誤薬、忘れ物を出さない為にシステム継続</li> </ul>

【ユニット型特養～新館～】

<p>開催実績</p>	<p>新館役職者会議 H29.4/21 6/2 7/21 9/8 10/24 11/29                      1Fリーダー会議 H29.9/8                      うめユニット H29.4/25 5/23 6/26 7/15 8/27 10/15 11/14                                        H30.1/16 2/15 3/24                      さくらユニット H29.4/24 6/16 7/14 8/31 9/24 10/30 11/22 H30.1/17                      つつじユニット H29.5/28 6/14 7/16 9/3 10/16                      ふじユニット H29.4/19 1/20 H30.3/14                      あかしあユニット H29.4/28 5/29 6/29 7/28 8/28 9/21 10/27 11/21 12/15                                        H30.1/16 2/14</p>
<p>今年度の 協議・活動 内容</p>	<p>(全体)                      ・自立支援の解釈(研修)                      (ユニット単位)                      ・今年度の工程表確認                      ・各ご利用者の対応について                      ・事故対策の振り返り                      (役職者単位)                      ・夜勤パートについて                      ・夢プランについて                      ・共有場所について                      ・主任、副主任の新館業務の確認</p>
<p>次年度に 向けて</p>	<p>(ユニット)                      ・各ご利用者の対応について                      ・不適切なケアの点検と見直し                      ・ユニット目標の確認                      ・事故対策の振り返り                      (役職)                      ・ユニット間の連携を強化                      ・合同レクリエーション                      ・リーダーとして行うこと                      (合同)                      ・ユニットケア研修                      ・認知症研修</p>

### 3、各ケアマネジメント実践の担当者会議

#### 【給食会議】

開催実績	H29.4.3(月) H29.5.1(月) H29.6.5(月) H29.7.3(月) H29. 8.7(月) H29.9.4(月) H29.10.2(月) H29.11.6(月) H29.12.4(月) H30.1.15(月) H30.2.5(月) H30.3.12(月)
今年度担当者会議での協議・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各部署からの意見交換</li> <li>・月の行事の確認</li> <li>・利用者個々に合った形態、新しい食事形態の意見交換</li> </ul>
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各部署より不足している備品の確認、購入</li> <li>・会議内で喫食状況をよく話し合い、ヒューマンエラーの防止</li> <li>・食事の楽しんで頂けるような献立やイベント食の提供継続</li> </ul>

#### 【本入所サービス担当者会議】

開催実績	<p>〈新館〉</p> <p>H29.4.24(月) H29.4.26(水) H29.5.22(月) H29.5.24(水) H29.6.12(月) H29.7.13(木) H29.7.14(金) H29.8.16(水) H29.8.21(金) H29.9.8(金) H29.10.10(火) H29.10.12(木) H29.11.20(月) H29.11.22(水) H29.12.8(金) H29.12.11(月) H30.1.11(木) H30.1.12(金) H30.2.13(火) H30.2.15(木) H30.2.16(金) H30.3.12(月) H30.3.13(火)</p> <p>(本館)</p> <p>H29.4.13(木)H29.4.14(金) H29.5.11(木) H29.5.12(金) H29.5.23(水) H29.6.23(金)H29.7.24(月) H29.8.23(水) H29.8.25(金) H29.9.26(火) H29.9.27(水)H29.10.25(水) H29.10.26(木) H29.11.24(金) H29.11.27(月) H29.12.26(火) H29.12.27(水) H30.1.22(月) H30.1.23(火) H30.2.23(金) H30.2.26(月) H30.3.26(月)</p>
今年度担当者会議での協議・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看取り介護加算実施</li> <li>・ご利用者の状況に応じ、適宜担当者会議の実施</li> <li>・ご利用者・ご家族の意向をプランに反映</li> <li>・認知症病態別の理解について、職員研修の実施</li> </ul>
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症ケア加算 I の算定に向けた諸準備</li> <li>・個別ケアの実践、ADL 維持継続に向けた支援</li> <li>・認知症ケアの専門職としての継続的な職員研修の企画</li> </ul>

【苦情相談担当者会議】

開催実績	H29.7.18(火) H29.9.4(月)
今年度担当者会議での協議・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情/相談ケースの検討</li> <li>・その他確認事項等</li> </ul>
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情相談記録の作成(周知)と苦情相談ケースに対する接遇力の向上</li> <li>・サービス別アンケートの実施</li> </ul> <p>&lt;具体的な取り組みとして&gt;</p> <p>→ 社会保険労務士の活用</p>

【栄養ケア会議】

開催実績	<p>新館)</p> <p>H29.4.24(月) H29.4.26(水) H29.5.22(月) H29.5.24(水) H29.6.12(月)</p> <p>H29.7.13(木) H29.7.14(金) H29.8.16(水) H29.8.21(金) H29.9.8(金)</p> <p>H29.10.10(火) H29.10.12(木) H29.11.20(月) H29.11.22(水) H29.12.8(金)</p> <p>H29.12.11(月) H30.1.11(木) H30.1.12(金) H30.2.13(火) H30.2.15(木)</p> <p>H30.2.16(金) H30.3.12(月) H30.3.13(火)</p> <p>(本館)</p> <p>H29.4.13(木) H29.4.14(金) H29.5.11(木) H29.5.12(金) H29.6.23(金)</p> <p>H29.7.24(月) H29.8.23(水) H29.8.25(金) H29.9.26(火) H29.9.27(水)</p> <p>H29.10.25(水) H29.10.26(木) H29.11.24(金) H29.11.27(月)</p> <p>H29.12.26(火) H29.12.27(水) H30.1.22(月) H30.1.23(火) H30.2.23(金) H30.2.26(月) H30.3.26(月)</p>
今年度担当者会議での協議・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事摂取量、数値等の現状を家族、他職種間で説明。</li> <li>・食形態が変更になった時は、その都度評価を作成し、郵送</li> </ul>
次年度に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人と家族の希望や意見を聞き、他職種間で話し合いを行い利用者個人に合った食形態の検討</li> <li>・分かりやすい説明を心掛け</li> <li>・現在使用している栄養補助食品や経管栄養剤は実物を持参し、家族に説明</li> </ul>

【口腔ケア担当者会議】

開催実績	〈新館〉〈本館〉 H29.4.17(月) H29.5.15(月) H29.6.19(月) H29.7.10(月) H29.8.21(月) H29.9.11(月) H29.10.16(月) H29.11.20(月) H29.12.19(月) H30.1.15(月) H30.2.19(月) H30.3.19(月)
今年度担当者 会議での協 議・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔ケア用品の衛生管理</li> <li>・課題のあるご利用者の個別ケアについての助言・指導を受け、周知と実践</li> <li>・口腔ケア会議に他職種が参加して、口腔ケアに対する意識向上</li> </ul>
次年度 に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔ケアの重要性の理解、周知</li> <li>・口腔ケアスキルの維持・継続</li> </ul>

【リハビリ推進担当者会議】

開催実績	H29.5.26(金)H29.7.28(金)H29.9.29(金) H29.11.24(金)H30.1.26(金)H30.3.23(金)
今年度担当者 会議での協 議・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月～8月 整形外科往診 2回・月</li> <li>・4月～8月 PTによる集団リハの開催・リハビリ実施</li> <li>・利用者リハビリ事例検討</li> <li>研修参加 勉強会検討 拘縮予防セミナー</li> <li>・地域交流 生き生き百歳体操協力参加</li> <li>・かながわ介護予防・健康づくり運動指導員(専門)研修参加、資格取得</li> </ul>
次年度 に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活リハビリの継続</li> <li>・地域交流 生き生き百歳体操 協力・啓蒙</li> <li>・リハビリ目的行事の企画運営</li> </ul>

【親睦会】

開催実績	H29.4.11 H29.5.25 H29.6.22 H29.8.23 H29.9.28 H29.10.26 H29.11.22 H29.12.21 H30.1.26
今年度の 協議・活動 内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員ボーリング大会実施(5/25 40名参加 12/6 35名参加)</li> <li>・新年会 H30.1.26 アドマニーにて</li> <li>・体操(プロジェクトD)参加人数不足の為中止となる</li> </ul>
次年度 に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新入職員歓迎会 新年会</li> <li>・職員名簿作成 職員募集写真の作成</li> </ul>

【排泄担当者会議】

開催実績	H29.4.25 H29.5.22 H29.6.27 H29.7.25 H29.8.22 H29.9.26 H29.10.24 H29.11.28 H29.12.26 H30.1.30 H30.2.27 H30.3.27
今年度 協議・活動 内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・排泄用品メーカーさんとの毎月の発注数の確認</li> <li>・排泄用品のコスト削減の話し合い</li> <li>・サンプル品の使用と確認</li> <li>・使い捨てタオルの導入</li> <li>・各部署での問題の話し合い</li> <li>・本館おむつ台車の購入</li> <li>・内部研修(H30.2)</li> </ul>
次年度 に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コスト削減への検討</li> <li>・ご利用者ひとり一人に合った快適な排泄環境への取り組み</li> <li>・排泄委員会との連携</li> </ul>



## <平成 29 年度 日常生活活動成果について>

### ① クラブ活動開催実績

- ・書道クラブ…毎月1回開催。(年間 11回 開催)
- ・生花クラブ…毎月1回開催。(年間 11回 開催)

#### 活動の成果

筆やお花を目の前にすると、生き生きとされる方が多く、クラブ終了後もご自身の作品が展示されることをとても楽しみにされている。

### ② ボランティア訪問等実績

- ・クローバー(歌の教室)…毎月第1・3木曜日に開催。(年間 17回開催)

#### 活動の成果

重度の寝たきりの方や、認知症の方等、歌うことができるご利用者にも音楽と歌が響く空間にすることで笑顔や発語が見られる場面が多くありました。

- ・K ナインハワイアンバンド…平成 29 年 4 月 28 日・9 月 19 日 14 時～15 時 5 名来所

#### 活動の成果

生演奏による、高齢者に馴染みのある楽曲をハワイアン調に演奏して頂く。ボランティアの方が利用者参加型の演出をしてくださり、ご利用者から好評であった。

平成 30 年 2 月 13 日に開催する予定でしたがインフルエンザ対応のため中止と致しました。

### ③ 家族交流実績

- ・家族交流会…H30.3.31(土) 10 時開催 31 名(+α)のご家族が参加
- 10 時～ 家族懇談会  
11 時～ フロア・ユニットごとにイベントを実施  
12 時～ 会食

#### 活動の成果

施設入口をお花で飾り、31 名(+α)のご家族様をお招き致しました。10 時より 1 時間程度、懇談会を開催し、施設長の挨拶や次年度の役職者紹介を行いました。各ご家族から自己紹介と一言スピーチをしていただき、その中で『役職者の名前の顔を把握できたが、直接に自分の家族が誰に介護されているかわからない』『ユニットのメンバーがどのように入れ替わったのかを知りたい』等、ご要望を頂きました。その内容に対して、4 月分の郵送物にて、各ユニットの職員紹介を同封することに致しました。懇談会の中で平成 30 年度法改正の説明をさせて頂きました。塩田自治会館の駐車場を借用したことで職員の出勤状況が充実し、各フロア・ユニットでは、1 年間の活動を報告や DVD 上映会・喫茶店・たこ焼き作り・屋台体験(焼きそば・ゲームコーナー等)を行うことができました。

美化清掃・・・平成29年8月5日

*活動の成果*

ご家族と職員と一緒に正面玄関前と納涼祭の会場となる駐車場の草むしりを実施致しました。その後、パブリックスペースにて軽食を提供させていただき談笑の機会を設けました。退所されたご家族の中には、今後もイベントには声を掛けて欲しいとのご要望もありました。

④ 地域交流活動

・地域懇談会・・・平成 29 年 5 月 20 日 11 時～12 時半

*活動の成果*

塩田地区の各団体の責任者の方を塩田ホームにお招きして、地域社会との共助と協働をテーマに一年間の行事の日程調整をさせて頂き地域の方のご協力を賜り、年間の行事を実施することができました。また、塩田地区の行事に塩田ホームが参加することが出来ました。

・白寿会とのカラオケ交流・・・平成 29 年 6 月 26 日 10 時～11 時半

*活動の成果*

白寿会の方と塩田ホームのご利用者が一緒にカラオケを通して交流を図ることが出来ました。またカラオケだけではなく踊り等も披露して下さり、とても盛り上がりました。

・塩田夏祭り(天地社)・・・平成 29 年 5 月 28 日・7 月 19 日 9 時～9 時半

*活動の成果*

例年同様、子ども神輿と塩田囃子連、総勢 100 名以上の皆様が来所されました。塩田ホームよりスイカ・お茶・ジュース等を用意しました。毎年猛暑の中での季節行事となっていますが、体調を崩されるご利用者もおらず、短い時間を楽しまれていました。

・自治会の会合に参加・・・平成 29 年 5 月 28 日、10 月 14 日 19 時半～21 時

*活動の成果*

田名塩田地区文化祭に向けて自治会の会合に参加させていただく。集まりの中には日頃から交流のある方が多く、自治会役員の方からたくさんお声を掛けて頂き、塩田ホームを歓迎して下さい、初めて田名塩田地区文化祭に参加させていただきました。

・田名テラス自治会施設見学・・・平成 29 年 7 月 14 日 10 時～12 時

*活動の成果*

田名テラス自治会の方と田名地区高齢者支援センターの方が塩田ホームに見学に来られました。法人が運営している事業の内容や概要を説明させていただき、実際に全事業を見学して頂きました。見学に来られた方は介護保険サービスの申し込みから利用までに流れについて興味がありご質問に対してお答えする機会となりました。介護保険や特別養護老人ホームにネガティブな印象を持たれている方も、将来的にご自身やそのご家族が利用することをイメージして見学されておりました。

・田名塩田地区文化祭・・・平成 29 年 11 月 18 日(展示のみ)・11 月 19 日(フリーマーケット・展示)

#### 活動の成果

展示スペースをいただき、日頃の制作物を展示して地域の方にご利用者が作成した作品を観て頂く機会となりました。フリーマーケットでは職員から品物を集め、11220 円を売上げ、その売上金を、社会福祉行議会議会に寄付させていただきました。販売を通じて、地域の方と交流を図ることが出来ました。文化祭には模擬店が出ており塩田ホームのご利用者も購入させていただき、参加されたご利用者は大変よろこばれておりました。

・餅つき・正月飾り作り・・・平成 29 年 12 月 16 日 10 時～12 時半

#### 活動の成果

例年同様、地域住民(白寿会・子供会・地域ボランティア等)・大学生実習生に協力していただきながら開催致しました。餅つきでは、多くの職員・ご利用者・子供会の皆さんが付き手として参加し、地域ボランティアと職員の協働のもと、餅の形成・味付け・パック詰めを行いました。今年度は大きなトラブル等なく取り組むことができました。また、正月飾りでは、ご利用者・職員・職員家族が各フロア・ユニット分のお飾りを作成し、施設全体で正月を迎える準備に取り組みました。

・新年会(塩田囃子連来所)・・・平成 30 年 1 月 14 日 14 時～15 時

#### 活動の成果

塩田ホーム 4 大行事の 1 つである新年会では、塩田囃子連の皆様による演奏と年男・年女のお祝いを行いました。塩田夏まつり及び納涼祭以外で、塩田囃子連との交流の機会がなく、今年度新たな試みとしてお招き致しました。お囃子演奏と獅子舞披露など、新年早々お正月らしいイベントを開催することができたと感じております。

・田名地区情報交換会・・・平成 29 年 7 月 21 日・平成 30 年 2 月 23 日

#### 活動の成果

田名地区の特養、障がい者施設、保育園などの6つの社会福祉法人(9つの施設)と田名地区自治会の各役員の方が集まり、情報交換をいたしました。他の法人は高齢者や障害者だけでなく子育てママや子供に対しても支援の目を広げて検討されていることがわかりました。地域の方も各法人も災害時に課題を感じている様子でした。他法人の活動を参考にさせて頂きたい内容もあり、また地域の方が社会福祉法人にどのようなことを期待されているかの情報を収集するために継続して参加して参ります。

・市社協、地区社協情報交換・・・平成 29 年 6 月 30 日

#### 活動の成果

相模原市社会福祉協議会のコミュニティーソーシャルワーカーの方と田名地区社会福祉協議会の方が塩田ホームに来所され、社会福祉協議会の活動や地域のニーズ等の情報交換を行いました。塩田ホームにも貢献できる内容があることを知り得る機会となりました。地域の様々な団体が活動の場所やスペースの確保に苦慮されていることがわかり、地域団体の活動の場として塩田ホームのパブリックスペースをお貸しする運びとなりました。

・いきいき 100 歳体操…平成 29 年 10 月 17 日より 毎週火曜日 10 時～11 時

(2 月:インフルエンザ流行のため活動休止)

#### 活動の成果

地域における公益的な活動として、今年度より【いきいき 100 歳体操】の実施会場として、新館 1F パブリックスペースの場所を活用してもらっています。地域住民の皆様が塩田ホームを社会資源として活用して下さること、また同地域内にある塩田ホームを知っていただける等、今後も本活動を通し地域交流の一環として取り組んで参ります。

### ⑤ 世代間交流活動実績

#### <園児との交流>

- ・横山台保育園…平成 30 年 1 月 31 日 14 時～15 時 (園児:18 名/職員:3 名 来所)
- ・ふじ第 2 保育園…(インフルエンザ流行のため中止)
- ・新磯保育園…(インフルエンザ流行のため中止)

#### 活動の成果

平成 30 年 2 月 10 日より、塩田ホーム内でインフルエンザの流行のため、ご利用者が楽しみにされていた 2 保育園の来所が中止となってしまいました。横山台保育園の園児来所では、前半は折り紙・けん玉・あやとり 等、ご利用者と園児が直接交流を図り、後半は園児によるステージ発表が催されました。多くのご利用者の参加があり、皆様大変喜ばれていました。

#### <小・中学生との交流>

- ・夢の丘小学校(地域体験)…平成 29 年 11 月 14 日 9 時～14 時 (6 年生:6 名来所)
- ・田名中学校(職場体験)…(今年度は実績なし)

#### 活動の成果

夢の丘小学校の地域体験では、オリエンテーション・車椅子体験・施設内見学を行った後、3グループに分かれて、各ユニットでご利用者との交流や配膳フォロー・環境整備等を行いました。最後は小学生によるリコーダー演奏会が開かれ、多くのご利用者が短い時間ではありましたが楽しまれたようでした。

・さがみはら地域福祉ネットワークへの登録…H29 年 7 月 13 日

#### 活動の成果

地域住民の相談の受け止め、地域住民の交流の場の提供、就労訓練の機会の提供、地域で活動する団体が実施する福祉活動への参加、地域で活動する団体の運営等の参画の対応が可能な事業所としての登録を行い、事業所にステッカーを貼っております。この登録の内容やステッカーを見てのお問い合わせ実績はありませんでしたが今後も継続して参ります。

⑥ 不在者投票

・第 48 回衆議院議員総選挙における不在者投票

平成 29 年 10 月 22 日 10 時～11 時半 新館パブリックスペースにて(不在者投票参加:23 名)

平成 29 年 10 月 16 日・17 日・18 日 期日前投票のため外出(けやき会館他/外出者:7 名)

*活動の成果*

ご利用者(又は成年後見人)に投票意向の確認を行い、塩田ホーム内で開催した不在者投票には、前回同様、施設長・外部立会人(1 名)を配置し、投票所・設営は施設ケアマネジャー及び生活相談員が行いました。また、塩田ホーム内不在者投票に参加できない(例:独歩等)ご利用者を外出支援の一環として、期日前投票所へご案内しました。今回も選挙(投票)に参加する意思を示されるご利用者が多く、今後も取り組んでいこうと思っています。

⑦ その他

・介護相談員の訪問…2 名の介護相談員が月 1 回ずつ訪問し、ご利用者の話を伺っております。

*活動の成果*

長年に渡り、塩田ホームを担当されていた介護相談員の方がお辞めになり、年度内に 2 名の方が入れ替わりました。大きな指摘や相談事項はございませんでした。ご来所された際に、イベントや行事のご案内をさせて頂くことを継続して参ります。

・高齢者あんしん相談ネットワーク事業

*活動の成果*

行政の相談機関に一覧があり、その事業に名乗り出ている事業所には看板が掲げられております。この事業の相談窓口や看板を目にしての相談実績はありませんでしたが、市内で虐待の事例が発生していることもあり、今後も事業を継続して参ります。